

北野恒富展

没後70年

ツネトミ

11月3日(金・祝) — 12月17日(日)

出品目録

- ◆リストの並びは展示の順序と異なります。
- ◆出品作品は変更される場合があります。

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法 形状・員数	寸法(cm)	出品歴	所蔵	展示期間	
								前期	後期
第一章 「画壇の悪魔派」と呼ばれて — 明治末から大正、写実と妖艶さと —									
1	北野恒富	燕子花	明治40年(1907)頃	絹本着色 一幅	114.3×41.3			○	○
2	北野恒富	六歌仙	明治40年(1907)頃	絹本着色 一幅	107.5×42.0			○	○
3	北野恒富	浴後	明治45年(1912)	絹本着色 一面	161.0×86.2	現代名家風俗画展	京都市美術館		○
4	北野恒富	摘草	明治後期	絹本着色 一幅	175.4×84.2		大阪新美術館建設準備室	○	
6	北野恒富	願いの糸	大正3年(1914)	絹本着色 一幅	104.8×76.6		公益財団法人木下美術館	○	○
7	北野恒富	鏡の前	大正4年(1915)	絹本着色 一面	185.6×112.0	再興第二回院展	滋賀県立近代美術館	○	
8	北野恒富	大下絵:鏡の前	大正4年(1915)	紙、木炭・墨画 一面	187.0×66.0		大阪新美術館建設準備室	○	
9	北野恒富	大下絵:鏡の前	大正4年(1915)	紙、木炭・墨画着色 仮巻	186.0×70.0		大阪新美術館建設準備室	○	
10	北野恒富	暖か	大正4年(1915)	絹本着色 一面	185.6×112.0	第九回文展	滋賀県立近代美術館	○	
11	北野恒富	飛天	大正前期	絹本着色 一幅	116.8×41.9			○	○
12	北野恒富	天女	大正前期	絹本着色 一幅	115.4×41.0		弥生美術館		○
13	北野恒富	水やり	明治末～大正初期	絹本着色 一幅	108.5×38.8		大阪商業大学商業史博物館	○	○
14	北野恒富	あそび	明治末～大正初期	絹本着色 一幅	108.2×39.4				○
15	北野恒富	思出	大正前期	絹本着色 一幅	129.4×51.1		大阪新美術館建設準備室		○
第二章 深化する内面表現 — 大正期の実験とこころの模索 —									
16	北野恒富	五月雨	大正5年(1916)	絹本着色 一面	162.0×71.6	第二回大阪美術展覧会	福富太郎コレクション資料室	○	○
17	北野恒富	風	大正6年(1917)	絹本着色 二曲一隻	155.0×172.0	第三回大阪美術展覧会	広島県立美術館		○
18	北野恒富	狂女	大正前期	絹本着色 一幅	130.0×50.0		島根県立石見美術館	○	○
19	北野恒富	菊の宴	大正前期	絹本着色 一幅	106.6×40.6		弥生美術館	○	
20	北野恒富	青葉の笛	大正前期	絹本着色 一幅	115.4×41.0			○	○
22	北野恒富	仙人	大正前期	絹本着色 一幅	135.6×48.8		耕三寺博物館	○	○
24	北野恒富	浴後	大正7年(1918)頃	絹本着色 一幅	114.5×36.4		関西大学図書館	○	○
26	北野恒富	納涼美人図	大正後期	絹本着色 一面	101.1×50.4		学校法人城西大学水田美術館	○	
27	北野恒富	墨染	大正後期	絹本着色 一幅	145.2×50.6		川浦真樹	○	○
28	北野恒富	舞妓	大正後期	絹本着色 一幅	128.5×51.2		奈良県立美術館		○
29	北野恒富	春	大正後期	絹本着色 一幅	122.8×42.7		弥生美術館	○	
30	北野恒富	合わせ鏡	大正9年(1920)頃	絹本着色 一幅	130.0×50.5		福富太郎コレクション資料室	○	○
31	北野恒富	淀君	大正9年(1920)	紙本着色 一面	204.3×85.0	再興第七回院展	耕三寺博物館	○	○

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法 形状・員数	寸法(cm)	出品歴	所蔵	展示期間	
								前期	後期
32	北野恒富	大下絵:淀君(未完成)	大正9年(1920)頃	紙、木炭・墨画着色 一面	170.0×86.0		大阪新美術館建設準備室	○	
33	北野恒富	大下絵:淀君	大正9年(1920)頃	紙、木炭・墨画着色 一面	204.0×85.0		大阪新美術館建設準備室		○
34	北野恒富	淀君	大正9年(1920)頃	絹本着色 一幅	147.0×57.0		大阪新美術館建設準備室	○	
35	北野恒富	茶々殿	大正10年(1921)	絹本着色 一面	178.8×84.6	再興第八回院展	大阪府立中之島図書館(大阪新美術館建設準備室寄託)		○
36	北野恒富	花	大正9年(1920)頃	絹本着色 一幅	119.0×41.6		弥生美術館	○	
37	北野恒富	花の夜	大正10年(1921)頃	絹本着色 一幅	140.1×49.0		関西大学図書館	○	○
38	北野恒富	立美人	大正10年(1921)	絹本着色 一幅	145.0×50.0		公益財団法人横山大観記念館		○
39	北野恒富	羅浮仙	大正後期	絹本着色 一幅	147.8×50.4		京都国立近代美術館		○
41	北野恒富	宗右衛門町(『東都名所』所収)	大正11年(1922)頃	絹本着色 一帖	36.7×42.0		東京国立近代美術館	○	○
42	北野恒富	七夕	大正12年(1923)	紙本着色 二曲一隻	181.8×168.0	第二回白耀社展	大阪市立美術館	○	
43	北野恒富	ゆうべ	大正12年(1923)	絹本着色 一面	156.0×86.7	再興第十回院展	福富太郎コレクション資料室	○	○

第三章 大阪モダニズム「はんなり」への到達 — 昭和の画境、清澄にして艶やか —

44	北野恒富	むすめ	大正14年(1925)	紙本着色 一面	190.5×89.0	再興第十二回院展	島根県立石見美術館	○	
45	北野恒富	涼み	大正15年(1926)	絹本着色 一幅	132.8×85.5	再興第十三回院展	大阪新美術館建設準備室		○
46	北野恒富	大下絵:涼み	大正15年(1926)	紙、木炭・墨画着色 一面	136.0×87.0		大阪新美術館建設準備室		○
47	北野恒富	涼み	昭和前期	絹本着色 一幅	56.7×72.3			○	○
48	北野恒富	納涼	昭和前期	絹本着色 一幅	59.8×71.3			○	○
49	北野恒富	鶯娘	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	152.0×50.5		福富太郎コレクション資料室	○	○
50	北野恒富	鶯娘	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	118.0×42.0		石川県立美術館	○	
51	北野恒富	雪の朝	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	134.0×51.4		芦屋市谷崎潤一郎記念館	○	○
52	北野恒富	紫式部	昭和初期	絹本着色 一幅	121.0×25.5			○	○
53	北野恒富	時鳥	昭和初期	絹本着色 一幅	41.5×56.0			○	○
54	北野恒富	蓮池(朝)	昭和2年(1927)	絹本着色 二曲一双	各168.5×192.5	再興第十四回院展	耕三寺博物館	○	○
55	北野恒富	宵宮の雨	昭和3年(1928)	絹本着色 一面	87.0×118.0	再興第十五回院展	大阪市立美術館		○
56	北野恒富	蛭 (『横山大観還暦祝画帖』所収)	昭和3年(1928)	紙本着色 一面	40.0×50.0		公益財団法人横山大観記念館	○	
57	北野恒富	戯れ	昭和4年(1929)	絹本着色 一幅	136.5×85.8	再興第十六回院展 ローマ日本美術展	東京国立近代美術館	○	
58	北野恒富	下絵:戯れ	昭和4年(1929)頃	紙、着色 一枚	18.5×12.2		大阪新美術館建設準備室	○	
59	北野恒富	初雪	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	131.2×51.7		弥生美術館		○
60	北野恒富	幕間	昭和前期	絹本着色 一幅	112.0×35.0			○	○
61	北野恒富	享保美人	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	129.0×27.0		個人(大阪新美術館建設準備室寄託)		○
62	北野恒富	享保美人	昭和前期	絹本着色 一幅	125.7×36.2			○	○
63	北野恒富	むすめ	昭和前期	絹本着色 一幅	118.2×34.3			○	○
64	北野恒富	藤娘	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	107.8×36.0		弥生美術館	○	
65	北野恒富	奴	大正末～昭和初期	絹本着色 一幅	120.7×32.7			○	○

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法 形状・員数	寸法(cm)	出品歴	所蔵	展示期間	
								前期	後期
66	北野恒富	阿波踊	昭和5年(1930)頃	絹本着色 一幅	120.4×56.8		徳島市立徳島城博物館	○	
67	北野恒富	阿波踊	昭和5年(1930)頃	絹本着色 一幅	124.3×42.0		徳島市立徳島城博物館		○
69	北野恒富	大下絵:阿波踊	昭和5年(1930)頃	紙本墨画淡彩 一幅	87.0×113.4		徳島市立徳島城博物館		○
70	北野恒富	宝恵籠	昭和6年(1931)頃	絹本着色 一面	60.0×71.0		大阪府立中之島図書館(大阪新美術館建設準備室寄託)		○
72	北野恒富	舞妓	昭和6年(1931)頃	絹本着色 一幅	59.5×70.0		公益財団法人木下美術館	○	○
73	北野恒富	雨後	昭和前期	絹本着色 一幅	48.1×57.2		石川県立美術館	○	
74	北野恒富	「御深曾木」の一部	昭和7年(1932)頃	絹本着色 一幅	119.5×41.3		大阪商業大学商業史博物館	○	○
75		『聖徳記念絵画館壁画集』	昭和7年(1932)	一帙	48.2×40.0		大阪商業大学商業史博物館	○	○
76	北野恒富	口三味線	昭和8年(1933)	紙本着色 二曲一隻	186.0×168.5	再興第二十回院展	大阪市立美術館	○	
77	北野恒富	慶長美人	昭和8年(1933)頃	絹本着色 一幅	49.5×57.1		関西大学図書館	○	○
78	北野恒富	慶長美人	昭和8年(1933)頃	絹本着色 一幅	49.3×57.8			○	○
79	北野恒富	美人	昭和前期	絹本着色 一幅	126.0×41.8		耕三寺博物館	○	○
80	北野恒富	娘	昭和前期	絹本着色 一幅	116.8×33.5		耕三寺博物館	○	○
81	北野恒富	舞妓	昭和前期	紙本着色 一面	21.5×47.5		北野悦子	○	○
82	北野恒富	秋色女	昭和10年(1935)頃	絹本着色 一幅	128.5×42.0			○	○
83	北野恒富	いとさんこいさん	昭和11年(1936)	紙本着色 二曲一双	各159.5×172.8	改組第一回帝展	京都市美術館		○
84	北野恒富	五月雨	昭和13年(1938)	絹本着色 一面	179.5×85.5	再興第二十五回院展	大阪新美術館建設準備室	○	
86	北野恒富	大下絵:星(夕空)	昭和14年(1939)	紙、木炭・墨画着色 仮巻	180.0×83.0		大阪新美術館建設準備室		○
87	北野恒富	幾松	昭和16年(1941)	紙本着色 一面	183.5×91.6	再興第二十八回院展		○	○
88	北野恒富	松風	昭和16年(1941)頃	絹本着色 二曲一隻	102.4×145.6			○	○
89	北野恒富	関取	昭和17年(1942)	絹本着色 一面	59.1×71.2	日本画家報国会軍用 機献納画展	東京国立近代美術館	○	
90	北野恒富	真葛庵之蓮月	昭和17年(1942)	紙本着色 一面	173.0×93.0	再興第二十九回院展	京都市美術館	○	○

第四章 グラフィックデザイナーとして ― 一世を風靡した小説挿絵とポスターの世界 ―

92	北野恒富	ポスター:貿易製産品共進会	明治44年(1911)	平版 一枚	75.7×51.3		凸版印刷株式会社 印刷博物館	○	○
93	北野恒富	ポスター:朝のクラブ歯磨	大正2年(1913)	平版 一枚	91.4×61.5		公益財団法人吉田秀雄記念事業財団 アド・ミュージアム 東京	○	○
94	北野恒富	ポスター:クラブ縮緬	大正2年(1913)	平版 一枚	110.0×77.5		公益財団法人吉田秀雄記念事業財団 アド・ミュージアム 東京	○	○
95	北野恒富	ポスター:サクラビール	大正2年(1913)	平版 一枚	108.4×77.8		凸版印刷株式会社 印刷博物館	○	○
96	北野恒富	月桂冠用ポスター校正刷	大正3年(1914)	平版 一枚	107.6×77.8		凸版印刷株式会社 印刷博物館	○	○
97	北野恒富	ポスター:清酒金露大塚醸	大正3~5年(1914~16)頃	平版 一枚	89.2×59.8		凸版印刷株式会社 印刷博物館	○	○
98	北野恒富	ポスター:菊正宗	大正4年(1915)	平版 一幅	131.0×92.0		菊正宗酒造記念館	○	○
99	北野恒富	ポスター原画:菊正宗	大正4年(1915)	絹本着色 一面	172.0×99.0		菊正宗酒造記念館	○	○
100	北野恒富	ポスター:たかしまや飯田呉服店	大正5年(1916)	平版 一枚	105.0×74.5		高島屋史料館	○	○
101	北野恒富	ポスター:アリマサイダー	大正5年(1916)頃	平版 一枚	76.5×53.2		鳥取県南部町祐生会いの館	○	○

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法 形状・員数	寸法(cm)	出品歴	所蔵	展示期間	
								前期	後期
102	北野恒富	ポスター:アリマツバミサイダー	大正5~12年(1916~23)頃	平版 一枚	76.9×52.4		鳥取県南部町祐生会いの館	○	○
103	北野恒富	立美人	大正10年(1921)前後	絹本着色 一幅	121.0×45.5			○	○
104	北野恒富	ポスター:矢の根五郎	大正8年(1919)	平版 一枚	122.0×94.0		高島屋史料館	○	○
105	北野恒富	ポスター:菊正宗	大正11年(1922)頃	平版 一枚	106.2×76.0		凸版印刷株式会社 印刷博物館	○	○
106	北野恒富	ポスター:ゴム帯芯	昭和初期	平版 一枚	92.6×61.8		京都工芸繊維大学美術工芸資料館 (AN.5234-3)		○
107	北野恒富	ポスター:キンシ正宗	大正末期	平版 一枚	50.0×35.8		公益財団法人吉田秀雄記念事業財団 アド・ミュージアム 東京	○	○
108	北野恒富	ポスター:足利本銘仙	昭和3年(1928)秋用	平版 一枚	100.4×59.6		凸版印刷株式会社 印刷博物館	○	○
109	北野恒富	ポスター原画:足利本銘仙	昭和3年(1928)	絹本着色 一幅	96.2×58.7		足利市立美術館	○	
110	北野恒富	ポスター原画:高島屋(婦人図)	昭和4年(1929)	絹本着色 一面	105.8×78.5		高島屋史料館		○
参考 出品	北野恒富	ポスター複製:高島屋(「キモノの大阪」春季大展覧会)	昭和4年(1929)	写真印刷 一枚	102.5×75.7		高島屋史料館	○	○
特別 出品	森村泰昌	北野恒富・考/老(恒富風桃山調アールデコ柄)	平成23年(2011)	和紙にピエゾグラフ 一枚	100.0×75.0		高島屋史料館	○	○
111	北野恒富	ポスター:菊正宗	昭和4年(1929)頃	平版 一枚	105.0×74.0		菊正宗酒造記念館	○	○
112	北野恒富	ポスター:サクラビール	昭和初期	平版 一枚	92.0×61.0		公益財団法人吉田秀雄記念事業財団 アド・ミュージアム 東京	○	○
113	北野恒富他	島成園旧蔵スクラップ帳	明治末~昭和初期	印刷・木版 一冊	37.0×27.0		大阪新美術館建設準備室	○	○
114	北野恒富	大正十三年朝日カレンダー・昭和十一年朝日カレンダー・団扇絵・宝船図	明治末~昭和	印刷・木版 四枚	53.0×38.3, 36.4×26.5, 23.4×25.0, 27.0×24.0		橋爪節也	○	○
115	北野恒富	新浮世絵美人合 三月 口紅	大正6~7年(1917~18)頃	木版 一枚	38.6×24.5		橋爪節也	○	○
116	北野恒富	『廊の春秋』	大正3~7年(1914~18)頃	木版 四枚、袋	各39.5×26.5			○	○
117	北野恒富	吉井勇『新錦絵帖・浮世絵の顔』	大正9年(1920)	木版 一冊 (挿絵全十二図)	26.2×18.9 (挿絵各16.8×14.2)		関西大学図書館	○	○
118	北野恒富	冥土の飛脚 梅川(木谷蓬吟編著『大近松全集』付録)	大正11年(1922)頃	木版 一枚	38.8×27.5		千葉市美術館	○	○
119	北野恒富	鶯娘	大正14年(1925)頃	木版 一枚	44.5×29.7		千葉市美術館	○	○
120	北野恒富	『大大阪』第五巻四月号表紙	昭和3年(1928)4月	木版 一枚	14.0×10.0		鳥取県南部町祐生会いの館	○	○
121	北野恒富	舞妓	昭和5年(1930)頃	木版 一枚	44.5×29.5		千葉市美術館	○	○
122	北野恒富	藤娘	昭和34年(1959)	木版 一枚	25.7×33.8			○	○
123	北野恒富	矢頭右衛門七老父遺訓之図	大正末~昭和初期	木版 一本	16.2×47.2			○	○
124	北野恒富	桜と美人(反物)	昭和前期	絹本着色 一本	315.1×37.0			○	○
125	北野恒富	「大阪新報」	明治35~38年(1902~05)	印刷 合本六冊	各55.0×41.0		東京大学大学院法学政治学研究所附属近代日本法政史料センター(明治新聞雑誌文庫)	○	○
126	北野恒富	行友李風『北海熊』	明治43年(1910)10月	木版 一冊	22.0×15.0		橋爪節也	○	○
127	北野恒富	新聞小説切抜帳 1(佐藤紅緑「裾野」大阪朝日新聞)	大正5年(1916)	印刷 一冊	22.0×39.9		橋爪節也	○	○
128	北野恒富	新聞小説切抜帳 2(佐藤紅緑「孔雀草」大阪朝日新聞)	大正6年(1917)	印刷 一冊	21.9×33.9		橋爪節也	○	○
129	北野恒富	大石米子『妻吉自叙伝 堀江物語』	昭和5年(1930)	印刷 一冊	19.2×13.5		橋爪節也	○	○

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法 形状・員数	寸法(cm)	出品歴	所蔵	展示期間	
								前期	後期
130	北野恒富	『乱菊物語』挿絵(朝日新聞連載原画)	昭和5年(1930)頃	墨、紙 三十二枚			橋爪節也	○	○
131	北野恒富	『乱菊物語挿画』	昭和5年(1930)頃	墨、紙 一帖	25.3×32.7		芦屋市谷崎潤一郎記念館	○	○
132	北野恒富	『柳屋』第四十七号・上方趣味の巻	昭和7年(1932)10月	印刷 一冊	22.7×15.5		千葉市美術館	○	○
133	北野恒富	谷崎潤一郎『盲目物語』	昭和7年(1932)2月	印刷 一冊	19.5×26.0		芦屋市谷崎潤一郎記念館	○	○
134	北野恒富	谷崎潤一郎『潤一郎自筆本 蘆刈』	昭和8年(1933)4月	印刷 一冊	16.0×23.5		芦屋市谷崎潤一郎記念館	○	○
135	北野恒富	『高島屋家庭宝典』	昭和9年(1934)12月	印刷 一冊	18.8×12.7		高島屋史料館	○	○
136	北野恒富	『上方趣味 西国旅観』	昭和10年(1935)7月	木版 一冊	18.2×12.6		橋爪節也	○	○
137	北野恒富	『梅花』第三号	昭和23年(1948)3月	木版 一冊	25.7×18.2		肥田皓三	○	○
138	北野恒富	『梅花』第四号	昭和23年(1948)6月	木版 一冊	25.9×18.5		肥田皓三	○	○
139	北野恒富	谷崎潤一郎『乱菊物語』(函入)	昭和24年(1949)7月	印刷 一冊	22.0×15.7		芦屋市谷崎潤一郎記念館	○	○
140	北野恒富	谷崎潤一郎『乱菊物語』	昭和24年(1949)7月	印刷 一冊	21.5×15.5		橋爪節也	○	○

第五章 素描

141	北野恒富	スケッチブック 1	明治40年(1907)頃	紙、鉛筆・水彩 一冊	14.7×21.5			○	○
142	北野恒富	スケッチブック 2	明治40年(1907)頃	紙、鉛筆 一冊	18.0×28.5			○	○
143	北野恒富	スケッチブック 3	明治41年(1908)頃	紙、鉛筆・水彩 一冊	18.5×26.0			○	○
144	北野恒富	スケッチブック 4	明治～大正前期	紙、鉛筆 一冊	15.0×23.0			○	○
145	北野恒富	スケッチブック 5	明治40年(1907)頃	紙、鉛筆・水彩 一冊	15.3×23.7			○	○
146	北野恒富	スケッチブック 6	大正4年(1915)頃	紙、鉛筆 一冊	18.5×28.5			○	○
147	北野恒富	スケッチブック 7	大正前期	紙、墨・鉛筆 一冊	18.5×28.2			○	○
148	北野恒富	スケッチブック 8	年代未詳	紙、鉛筆 一冊	19.2×29.5			○	○
149	北野恒富	スケッチブック 9	大正5年(1916)頃	紙、鉛筆 一冊	11.2×18.5			○	○
150	北野恒富	スケッチブック 10	年代未詳	紙、鉛筆・水彩 一冊	14.6×21.5			○	○
151	北野恒富	スケッチブック 11	大正7年(1918)頃	紙、鉛筆 一冊	11.0×18.3			○	○
152	北野恒富	スケッチブック 12	年代未詳	紙、鉛筆 一冊	13.5×18.5			○	○
153	北野恒富	スケッチブック 13	昭和10年(1935)	紙、鉛筆 一冊	37.7×28.7		北野悦子	○	○

第六章 画塾「白耀社」の画家たち — 大阪らしさ、恒富の継承者たち —

154	島成園	祭りのよそおい	大正2年(1913)	絹本着色 一面	142.0×284.0	第七回文展	大阪新美術館建設準備室	○	
156	島成園	鉄漿	大正9年(1920)	絹本着色 一面	42.5×45.0	第一回白耀社展	大阪市立美術館		○
157	木谷千種	をんごく	大正7年(1918)	絹本着色 六曲一隻	166.6×342.0	第十二回文展	大阪新美術館建設準備室	○	
158	木谷千種	浄瑠璃船	大正15年(1926)	絹本着色 六曲一隻	175.3×360.0	第七回帝展	大阪新美術館建設準備室		○
159	樋口富麻呂	船宿の女	大正10年(1921)	絹本着色 一幅	151.0×56.7	第七回大阪美術展覧会	大阪新美術館建設準備室	○	
160	樋口富麻呂	春宵賀之図	大正13年(1924)	絹本着色 一面	148.3×57.3		山口県立美術館		○
161	難波春秋	嫁ぐ日	大正13年(1924)	絹本着色 一面	167.0×151.0		大阪新美術館建設準備室		○

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法 形状・員数	寸法(cm)	出品歴	所蔵	展示期間	
								前期	後期
162	辻富芳	ことり	大正12年(1923)	絹本着色 一面	121.0×78.0		大阪新美術館建設準備室	○	
164	中村貞以	花火	大正後期	絹本着色 一面	130.5×85.0		大阪新美術館建設準備室	○	
165	中村貞以	朝	昭和7年(1932)	絹本着色 二曲一双	各182.7×191.0	再興第十九回院展	京都国立近代美術館		○
166	生田花朝	四天王寺聖霊会図	昭和2年(1927)	絹本着色 一幅	182.2×185.5	第八回帝展	大阪城天守閣	○	
167	生田花朝	浪速天神祭	昭和前期	絹本着色 一幅	51.2×64.2		大阪城天守閣		○
168	橋本花乃	七夕	昭和5~6年(1930~31)頃	絹本着色 二曲一双	各176.0×176.4		大阪新美術館建設準備室	○	
169	星加雪乃	初夏	昭和15年(1940)	紙本着色 一面	168.7×185.0	第八回大阪女流画家展	大阪新美術館建設準備室		○
170	北野以悦	春	昭和6年(1931)	絹本着色 一面	191.0×142.0	第八回青甲社展	島根県立石見美術館	○	
171	不二木阿古	爽朝	昭和16年(1941)	絹本着色 一幅	129.0×41.0		島根県立石見美術館	○	○

北野恒富関連資料

1		北野恒富印章 三十五顆					北野悦子	○	○
2		北野恒富自筆履歴	大正7年(1918)	紙、インク・色鉛筆 五枚	各13.4×18.2		大阪新美術館建設準備室	○	○
3		夜雨艸堂 (新聞記事等のスクラップ)		一冊	30.0×22.0		大阪新美術館建設準備室	○	○
4		北野恒富転居通知葉書	明治45年(1912)2月付	一通	14.0×8.9		橋爪節也	○	○
5		北野恒富宛 谷崎潤一郎書簡	昭和7年(1932) 11月30日付	一通	27.9×40.4		芦屋市谷崎潤一郎記念館	○	○
6		北野恒富宛 横山大観書簡	2月14日付	一通	封筒 18.5×6.7 書状 18.1×88.6		廣瀬保雄	○	○
7		北野恒富宛 安田毅彦書簡	大正10年(1921) 9月19日付	一通	封筒 20.0×7.5 書状 18.2×98.6		廣瀬保雄	○	○
8		北野恒富宛 安田毅彦書簡	昭和9年(1934) 9月23日付	一通	封筒 21.1×7.1 書状 18.2×51.8		廣瀬保雄	○	○
9		北野恒富宛 川端龍子書簡	昭和2年(1927) 3月8日付	一通	封筒 21.1×7.8 便箋2枚 各27.0× 18.2		廣瀬保雄	○	○
10		北野恒富宛 鏑木清方書簡	大正14年(1925)5月付	一通	封筒 20.3×6.6 書状 18.2×116.3		廣瀬保雄	○	○
11		北野恒富宛 木村武山書簡		一通	封筒 20.9×7.7 書状 18.4×53.4		廣瀬保雄	○	○
12		北野恒富宛 富田溪仙書簡	大正12年(1923) 9月12日付	一通	封筒 21.7×8.2 便箋4枚 各25.0× 16.7		廣瀬保雄	○	○
13		北野恒富宛 富田溪仙書簡	大正12年(1923) 9月22日付	一通	封筒 21.7×8.2 書状 18.8×83.5		廣瀬保雄	○	○
14		北野恒富宛 青木月斗書簡	6月3日付	一通	封筒 20.0×7.7 書状 21.4×56.0 25.5×17.5		大阪新美術館建設準備室	○	○
15		北野恒富旧蔵『前賢故実』	明治元年(1868)	十卷二十冊	各25.8×18.0		島根県立石見美術館	○	○
16		北野恒富旧蔵 複製『平治物語 六波羅行幸の巻』	大正11年(1922)	一卷	33.0×747.1		関西大学博物館	○	○
17		北野恒富旧蔵『絵巻物大江山』		一卷	38.5×885.8		関西大学博物館	○	○